Creative Enzymes®

バチルス・サブチリス由来のポリガラクチュロナーゼ4A、組換え型

Cat. No. NATE-1507

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、ガラクチュラン 1,4-α-ガラクチュロニダーゼ (EC 3.2.1.67) は、次の化学反□を触媒する酵素です: (1,4-α-D-ガラクチュロニド)n + H2O → (1,4-α-D-ガラクチュロニド)n-1 + D-ガラクチュロネート。したがって、この酵素の二つの基質は (1,4-α-D-ガラクチュロニド)n と H2O であり、二つの生成物は (1,4-α-D-ガラクチュロニド)n-1 と D-ガラクチュロネートです。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、特にO-およびS-グリコシル化合物を加水分解するグリコシダーゼに分類されます。
別名	ポリ(1,4-α-D-ガラクツロン酸)ガラクツロンヒドロラーゼ; エクソポリガラクツロン酸エース; ポリ(ガラクツロン酸)ヒドロラーゼ; エクソ-D-ガラクツロン酸エース; エクソ-D-ガラクツロン酸ナナーゼ; エクソポリ-D-ガラクツロン酸エース; ガラクツロン 1,4-α-ガラクツロン酸ヒドロラーゼ; EC 3.2.1.67; ポリガラクツロン酸エース

製品情報

種	バチルス・サブチルス
由来	大腸菌
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.2.1.67
CAS登□番号	9045-35-6
分子量	51.5 kDa
純度	>SDS-PAGEによる評価で90%
濃度	0.25 mg/mL
最適pH	7.2-7.8
最適温度	36.5 °C
特異性	ポリガラクチュロナンとpNPαGalUA

保管・発送情報

保存方法	この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。